

第3回 大阪市立堀川小学校園 学校協議会 実施報告書

校名 大阪市立堀川小学校
校長名 中谷 裕巳

日 時	平成29年3月7日 (火) 10時00分～11時30分 (1時間30分)	
場 所	大阪市立堀川小学校 会議室	
出席者	学校協議員 7名	
議題	(1) 本校の取り組み (パワーポイントの映像を通して) (2) 平成28年度 学校運営に関する計画・自己評価 最終評価 (3) 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について (4) その他	
協議要旨	協議の結果 <ul style="list-style-type: none"> (1) 本校の取り組みについて説明後、意見交換が行われた。 (2) 平成28年度学校運営に関する計画に対して説明後、自己評価が承認された。 (3) 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について説明した。 (4) その他 	意見の概要 <ul style="list-style-type: none"> ・今まで配慮していただいているが今後も子どもたちが学習に集中できるように視力や聴力に配慮した座席にしてほしい。 ・児童の読書量を増やす取り組みについては、概ね計画通り進んでおり読書好きの子どもが増えていることがうかがえる。来年度も引き続き取り組みを進めてほしい。 ・外国語活動については、「楽しい」「どちらかといえば楽しい」という児童の割合が90%あり、外国語活動が充実していたことがわかる。来年度からもより充実させてほしい。 ・たて割り班活動や全校遠足などの異学年交流において活動を楽しんでいる様子がよくわかった。6年生を育てる観点からも工夫した活動を期待したい。 ・道徳の研究をはじめとし、各教科において言語活動の充実を図り指導法の工夫改善を行った結果、伝え合う力が育っているが、今後も話し合い活動について工夫して指導し引き続きコミュニケーション力を高めてほしい。 ・子どもたちの自尊感情を高めるように子どもたちのいいところを認め伸ばすような取り組みを進めてほしい ・本校の特色であるマーチングの事後アンケートを見ると「取り組んでよかった」と回答している児童が86%であった。子どもたちが達成感を味わったことが読み取れる。 ・狭い運動場でも、子どもたちの体力・運動能力を高めるために「なわとび運動」や「体つくり運動」において研修を重ねた工夫した指導に取り組んだ結果、体力合計点が大阪市平均よりも上回った。 ・ペアでなわとびをするような取り組みが素晴らしい。調整力やコミュニケーションの力がつく。子ども同士の関係性をつくることにもなり、マーチングでの協調性にもつながるのではないか。 ・「目標をもって取り組んでいる行事は何ですか?」という問い合わせに対して、「マラソン大会」と回答している子どもたちが大阪市平均よりも大きく上回っている。これは、「堀川マラソン」を実施している大きな成果と思われる。今後も継続して取り組んでいく。 ・大阪市学力経年調査では、全学年各教科とも分類項目の基礎・基本と活用において、大阪市平均を上回るよい結果である。さらなる指導力向上に努めてほしい。
協議資料	平成28年度 運営に関する計画・自己評価 最終評価 平成28年度 全国体力・運動能力、運動習慣等の調査結果	
備考	傍聴者[1]名	